

「森のねんどで輝く未来のまちづくり教室」 実施報告書

- 【主 催】 SEIKAクリエイターズインキュベーション推進拠点コンソーシアム
<精華町・けいはんな科学コミュニケーション推進ネットワーク (K-Scan) >
- 【後 援】 精華町教育委員会
- 【開催日時】 2020年10月25日（日曜日）、11月1日（日曜日）、11月8日（日曜日）
午前10時～12時 ・ 午後1時30分～3時30分
- 【開催場所】 S E I K Aクリエイターズインキュベーションセンター
- 【内 容】 木くずから生まれた「森のねんど」を使って、オリジナルのジオラマを作り、それにLEDの電子回路を組み込み、自分だけの温かみのある町を作る。
創作作業と簡単なプログラミング学習の融合。
- 【講 師】 森のねんど研究所 岡本道康・けいはんなジュニアロボットクラブ 伊藤潤一
- 【参加対象】 学研都市に居住する小学1年生～中学生（小学4年生以下は保護者同伴）
- 【参加者】 午前・午後各6組
- 【参加料】 3,000円 （1家族で2個つくる場合は5,000円）
- 【広 報】 チラシ配布：精華町立小学校・中学校
チラシ配架：精華町役場・図書館・精華町ホームページ

【作業手順と様子】

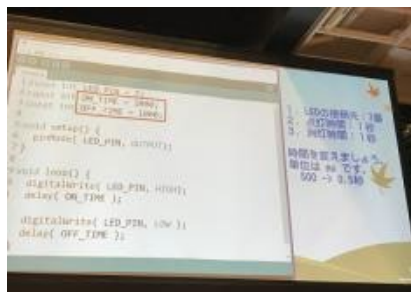
- 1日目 ①環境にやさしい「森のねんど」がどうやって生まれたか。またどんな活動をしているかの説明。
- ②道、家、木のレイアウトを考え、家と木がさせるように穴を開ける。
- ③家の屋根を色ねんどでつける。木もねんどを盛って大きくしたり実をつける。
- ④外灯や他につけたいパーツをねんどで作る。
- ⑤作った材料を、次回まで乾かす。



- 2日目 ①一旦建てた家や車、木をはずし、道路、川、池、緑等をねんどで描き町をつくる。ねんどを重ねることで立体感を出す。
- ②主要な部分ができたら、再度家や車、木をつける。このときに、家や車の下に空間ができないようにしっかり地面になる部分とつくようにねんどをつける。(空間があると、電気をつけたときに光が洩れるので注意)
- ③石や動物等、小さいものを作ってつける。



- 3日目 ①サンプルプログラムで、家（5個）、車・外灯・クリスマスツリー（各1個）の8個のLEDが点灯するか確認する。
- ②LEDの点灯時間の調整や点灯のしかたを変えてみる。
- ③点灯する順番を変える。
- ④8個の点灯時間や点き方、消灯時間や消え方、順番を調整する。
- ⑤昼（全てが消灯している時間）と夜（点灯している時間）の時間調整をする。
- ⑥光が建物から洩れる場合はねんどで補修。
- ⑦町の名前、どんな町か、工夫した点を発表。



【参加者感想】 (数字は人数)

【1・2日目】ねんどのまちづくりはどうでしたか？

- ①ねんどの作業 ・簡単すぎた ⑮ ・ちょうどよかった ⑮ ・むずかしすぎた ①
- ②説明 ・わかりやすかった ⑮ ・わかりにくかった ①
- ③時間 ・時間が足りなかった ⑤ ・ちょうどよかった ⑪ ・時間が余った

【3日目】明かりをつける（プログラミング）はどうでしたか？

- ①プログラミング ・簡単すぎた ⑨ ・ちょうどよかった ⑨ ・むずかしすぎた ⑦
- ②説明 ・わかりやすかった ⑨ ・わかりにくかった ⑦
- ③時間 ・時間が足りなかった ① ・ちょうどよかった ⑪ ・時間が余った ④

3回連続の教室はどうでしたか？

- ・全参加者が「よかった」
- ・次回に何をしようか、1週間で考えられる。
- ・前回のことをわすれないうちに取り組めた。考えをすぐに実行できた。
- ・保護者が楽しめた。

【こども】

- ・説明がわかりやすくて、自分だけでも楽しくていい町づくりができた。
- ・自分で思うように電気をつけたり消したりできて感激した。
- ・むずかしかったけれど、光が点いた時はきれいだった。
- ・自分の考えをたくさん実行できたので嬉しかった。
- ・物を作るのも考えるのも好きだし、キラキラ光るのもきれいで、楽しめてすごく良かった。
- ・最初はむずかしいかと思ったけれど、自分の考えをたくさん実行できたので嬉しかった。

【保護者】

- ・普段ふれあうことができないぬくもりのある粘土に触れ、また親子で参加し、一緒に考えて作り上げる楽しさを味わうことができた。
- ・作品の世界観がとても素敵で驚いた。
- ・子どもは回を重ねるごとにアイデアがわき、とても楽しんでた。
- ・細かい作業もがんばって、思い通りの町づくりができてよかった。
- ・イメージしていたものと全く違うものになった。
- ・工作が大好きで、普段からいろいろな物をつくっているが、今回プログラミングという付加価値が付いて、さらにステップアップできてよかった。
- ・プログラミングにもう少し時間があればよかった。
- ・プログラミングの部分は簡単に入力できるようになっていて良かった。
- ・プログラミングに興味をもって、点灯順序を変えたり、楽しんでた。
- ・プログラミングが楽しかったので、今後もやってみよう。
- ・家でもプログラムをしたい。プログラムを持って帰れると家でも調整できる。(送付依頼有)
- ・親切な指導、アットホームな雰囲気楽しく学べた。
- ・大人の「森のねんどのまちづくり」をしてほしい。